

電球型Wi-Fiカメラ拡販



電球型Wi-Fiカメラ[DIAMOND]と飯田真賀社長

ドラゴンエージェンシー

電球型Wi-Fiカメラ「DIAMOND」は、Wi-Fi通信やインターネットを経由してスマートフォンやタブレット端末と接続すると、カメラ設置場所周辺の様子が動画で確認できる仕組み。サイズは、縦・横が7・2cm、高さが11・4cm。重量は147g。カメラと一緒にLED(発光ダイオード)と赤外線のランプを内蔵し、夜間に光源がない場合でも、鮮明な動画を録画できるという。データはSDカードに保存できる。価格はオープン。

室内用を開発し、昨年のメッセナゴヤで参考出品したところ、来場者の評価が高かった。そこで、中国・深圳市の企業とOEM(相手先ブランドによる生産)契約を結び、量産体制を確立。市販に向けて一部改良にも取り組んだ。同社は今後、同カメラの利用が期待できる介護施設や教育機関、店舗での普及拡大に力を入れる。昨年投入し、安定した収益を上げている次世代物流システム「WEB TRACE CLOUD」(システム名)と合わせて、主力商品に位置づけて積極的にPRしていく考え。

BtoB(企業間取引)向けシステム開発をケットを利用して、簡単に取り付けられるのが手掛けるDRAGON AGENCY(ドラゴンエージェンシー、本社名古屋市中村区名駅、26日から開催される農業種父流連会「メッセナゴヤ」で展示PR)。販売代理店の拡大に取り組む。電球型Wi-Fiカメラ「DIAMOND」(商品名)を販売する。室内の照明機器用のソーラー販売を目指す。

(水谷英志)

ソケットに簡単取付



情報は
名古屋デスクへ
TEL 052(561)5212
FAX 052(561)5207

購読の
お申し込み
0120・605・123
10時~18時(日・祝日除く)

WEBでの
お申し込み
中部経済
検索

メッセナゴヤ
10月26~29日 2016

出展企業

いく考え方。
同社は2010年設立。
国内に関連会社を置くほか、中国・成都市に子会社を設けている。